



# ぜったい 絶対にやっては いけません！

まも  
守らないとケガをすることがあります。

## お 折りたたみ椅子 ただ つか は正しく使いましょう！





# 折りたたみ椅子以外でも こんなものにも注意が必要です！



東京都が行ったアンケート調査によると、子どもがいる世帯の約6割で折りたたみ製品による指挟み事故が発生し、折りたたみ椅子以外の製品での事故も多く発生していることがわかりました。

## 【主な事故事例】

- 折りたたんだり、開く作業中に自分や子どもの指等を挟む。
- 転倒したときなどに、意図しない折りたたまれにより指等を挟む。
- 完全に開いていない椅子に座ろうとして、指等を挟む。



## 事故を繰り返さないためにも遠慮はいりません。気がついた点はすぐに申し出てください！

子どもの事故は、どうしても、大人の管理責任と考えがちです。そして、事故にあってもどこにも言わないことがあります。しかし、なぜそのような事故が起きたか、原因が解明され、改善がすすまないと、また同じような事故が起きてしまいます。

事故にあわれて、その事故が商品などに起因すると思われるときは、販売店・メーカーや消費生活センターなどの相談機関に申し出ましょう。

### 相談機関

- 東京都消費生活総合センター 相談専用電話 03-3235-1155 (受付時間 9:00~16:00)
- お近くの区市町村の消費生活相談窓口

## 「くらしの安全情報サイト」をぜひ、ご活用ください！

くらしの安全情報サイトでは、商品・サービスを中心とした危害・危険・安全性といった情報を提供しています。(財)日本中毒情報センター、各PLセンター、区市町村の消費生活相談窓口等「くらしの安全相談窓口一覧」も掲載しております。

- 「くらしの安全情報サイト」 <http://www.anzen.metro.tokyo.jp/>

